

## 第26回春日部市医療介護職連携研修・交流会（春コン）

### 《講演に対する質問と回答》

令和7年2月21日 YouTube 公開

#### ＜質問＞

オピオイド処方患者さんの代理の方が来局した際に、本人ではないためなかなかうまく聞き出せないのですが、痛みや苦痛を和らげるためにどのようなことに着目して投薬、フォローをしているか、意識していることがあればお教えいただきたいです。（薬剤師/薬局）

#### ＜オリーブ薬局 島津 有紀子 様より回答＞

ご質問ありがとうございます。痛みは主観的な感覚であり、患者さん本人の感じている痛みの強さを客観的に知ることはとても難しく感じます。時間の関係で今回の講演では割愛したのですが、NRS (Numerical Rating Scale) を用いて患者さんが考えられるなかでこれ以上は耐えられないとする最大の痛みを 10、痛みなしを 0 とした場合の今の痛みはいくつか？と痛みを数値化したり、FPS (Face Pain Scale) にて患者さんの選択した顔の表情から今の痛みの程度を客観的に評価する方法があることを代理の方に伝えて、痛みの程度をご本人に伺ってみてくださいとお伝えします。そして痛みは我慢せず、講演の中でもお伝えした疼痛治療の目標を第 1 目標から順に達成していけるよう、鎮痛効果の継続と平常の日常生活に近づけることを目指しましょうとお話しするようにしています。また、痛みには増悪因子（痛みを強く感じやすくなる）と軽快因子（痛みを感じにくくなる）があります。増悪因子としては、不安、恐怖、怒り、悲しみ、抑うつ状態、等の患者自身の精神状態や、不眠、疲労、不快、体動、排便、排尿、食事などもあります。軽快因子は、睡眠、休息、気分の高揚、保温、冷却、マッサージ、周囲の人の共感や理解、人とのふれあいなどがあります。代理の方にはなるべく増悪因子を取り除いてあげて、軽快因子を増やしてあげるだけでもだいぶ違ってきますので、患者さんの話に共感してあげることや、冷やしたり温めたりマッサージなど、できることだけで構わないので無理のない範囲でしていただければとお話するようにしています。

#### ＜質問＞

個人的にはまだ春日部でのケアマネさんとのかかわりができていないのですが、現在の歯科との関わり具合について教えて頂きたいです。（歯科医師/歯科診療所）

#### ＜くらびくる 志村 暁彦 様より回答＞

春宅会において春日部市歯科医師会の村田会長や高野先生にご協力をいただいたり、地域歯科拠点に訪問歯科の調整をお願いしたりという関わりを持っております。